

平成 20 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	CO2削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
	一般県道 中野武雄線 道路改築事業 事業主体：県 事業地：武雄市武雄町	本路線は、武雄市朝日町中野の国道498号から武雄市中心部へ至る道路である。 本事業区間は、交通量が多いにもかかわらず、線形が悪く歩道も未設置であるため、非常に危険な状況である。 本事業により、交通安全の確保及び円滑な交通の確保を図る。	全体事業費：8.9億円 工期：H10～H22 事業内容 延長 L=600m 幅員 W=10.75(6.0)m 改良工 L=600m 舗装工 L=600m 測定 1式 用地補償 1式	H19末進捗率：約69% (事業費ベース) (年平均進捗率 7%) 用地補償は7割完了	・交通量の増加 中野武雄線 H9 8,702台/日(基準) H11 9,029台/日(1.04) H17 9,880台/日(1.14) 自転車 220台/日 歩行者 187人/日	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C = 3.3	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。  (代替案の検討) ・特になし	事業着手より10年が経過	継続 (理由) 起点側の市道との交差点周辺の整備が残っており、歩道も途切れ、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し、交通安全の確保及び円滑な交通の確保を図る。	

